

↑ 通る人が思わず目を見張るモダンな全景……すぐ近くは熊本城で視野も広い。

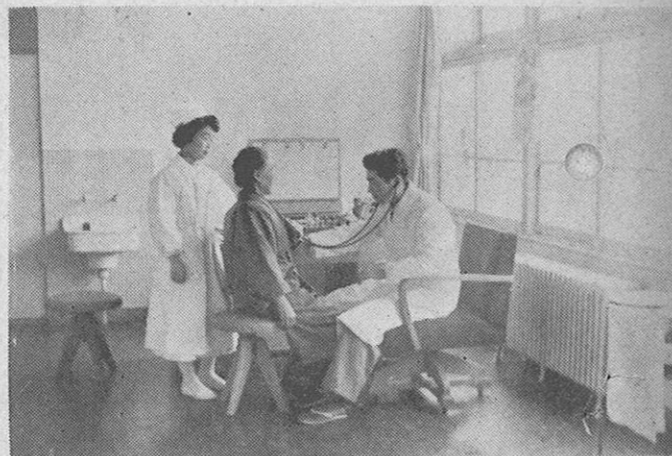
病院というには、あまりにもスマートで明るい正面一階のロビー……やわらかい椅子で待つ受診者の顔もほころびる。



★ ★—————★
病室の隅々まで、日光が入り、窓からの眺めも素晴らしい。
↑ 真新しいベッドが整然と待機している。



↑ 「サアうんと息を吸つて…」 スチームのきいた明るい診療室で一。

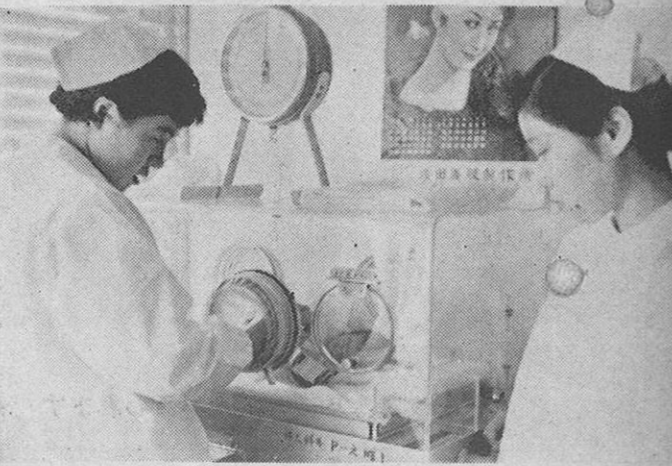


モダンなスタイル

★ **済生会熊本病院** ★

近代的な設備

これまで熊本市千葉城町にあつた済生会熊本病院は、このほど市内段山町に完成した新しい施設に移つて診療を始めました。
地下一階、地上四階、エレベーターもあるというモダンな病院。
診療科目は内科、外科、産婦人科、整形外科で、入院設備 七六床、特に一台二〇万円という未熟児の保育機は自慢のもの。
ここでは誰でも受診や入院ができるうえ、特に生活困窮者の方には低額及び無料診療の相談にも応じています。



↑ これがご自慢の20万円もするという未熟児保育機。

新装なる 県立図書館

待望久しかった県立図書館が、昨年暮に完成した。開館と同時に利用者が毎日殺到して、日平均五〇〇名を上廻つています。蔵書が五六〇〇冊、旧館に比してすべて設備は近代化され、冷暖房完備、フィルムやレコードのライブラリーもあり、団体の館外貸出しも大規模に行われています。さらに、近く巡回自動車文庫も、農山村の隅々まで巡回する計画です。

県政フォトニュース



↑ 薄いピンク色に包まれたスマートな図書館の全景……遠くに阿蘇の銀嶺が見える日もある

← 熊本市の中心という有利な地点にあり、利用者は、毎日殺到している。

図書館の分類、貸出の整理、記録……いろいろと忙しい、これはいわば図書館の舞台ウラである。



← 悠々1000名は入れるという近代設備の大ホール。照明も明るい。